

令和3年度第1回沖縄県DX推進本部会議 議事概要

1 開催日時 令和3年9月6日 午後1時30分から午後2時30分まで

2 開催場所 沖縄県庁6階第1・第2会議室

3 出席者 別紙のとおり

4 議事

(1) 経緯・スケジュール説明

- ① 事務局から資料1及び2に基づき、DX推進本部設置の経緯や外部人材を活用したDX推進サポート体制、沖縄県DX推進計画（仮称）の策定スケジュールについて説明
（特段の質疑なし）

(2) 協議事項 DX推進のビジョン及び基本姿勢について

- ① 事務局から資料3に基づき説明

- ② 質疑

ア 基本姿勢(1)について、UI・UXという単語の注釈を追記してもらいたい。

〔事務局応答〕事務局にて修正対応を行う。

イ 基本姿勢(1)について、県民以外に来訪者、滞在者等の利便性向上も必要であり、そのような表現としてもらいたい。

〔事務局応答〕事務局にて修正対応を行う。

- ③ 協議事項については、協議を踏まえ修正を加えた上で承認された。

(3) 報告事項 各部局におけるDX推進について

- ① 事務局から資料4のとりまとめについて説明

- ② 資料4に基づき、本部員から各部局等における取組予定や課題等を報告

(4) その他質疑応答

- ① 技術アドバイザリ・コンサルテーションには、各部局等へ対するプッシュ型のアドバイスも行ってもらいたい。

〔事務局応答〕行えるよう取り組んでいく。

- ② 計画策定にあたり開催するとしているアドバイザリー会議の機能や構成は。

〔事務局応答〕有識者会議にあたるものであり、アドバイザーの他、市町会や町村会にも加わっていただき、計画策定にあたって意見を聞くことを想定している。

- ③ DX推進にあたっては、しっかりと現状を把握し、進捗管理も年次ごとに行ってもらいたい。進捗管理・把握における各部局等との連携は、どのように行われるのか。

〔事務局応答〕計画策定までの間においては、技術アドバイザー・コンサルテーションによって、各部局等のヒアリングを行い、取組を取りまとめていきたいと考えている。計画策定後は、新たな振興計画PDCAや、推進本部会議を活用して、進捗管理・共有を行っていききたい。

- ④ 計画の策定については、専門家の意見を取り入れ、各部局等の現状に沿った取組やあるべき姿等を把握したうえで作業を進めるようお願いしたい。

〔事務局応答〕 そのように対応する。

- ⑤ 各部局等の進捗管理においては、DX推進監の役割が重要である。着任はいつ頃の予定か。

〔事務局応答〕 DX推進監には、高度な外部人材を任用したいと考えているが、現職の関係等によって、次の年度でないと着任できない、といったことも想定される。そのため、人選はすすめつつも、事情によっては4月からの着任も可とするなどの工夫を行い、適切な人材を任用できるよう取り組んでいきたい。

- ⑥ DXを推進するにあたって、民間、産業界との連携はどのように行っていくのか。

〔事務局応答〕 DX推進監や技術アドバイザー・コンサルテーション、デジタル社会推進課への任用等において民間活力を活用するべく進めているところ。

今後の過程において、より強力な体制が必要となれば、更なる組織強化も検討していきたい。

令和3年9月24日

〔企画部デジタル社会推進課〕